

各位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

令和元年度日本語学校教育研究大会ポストセッション
「ICTと日本語教育」開催について(ご案内)

当協会では、平成元年度から日本語学校教育のより一層の充実並びに日本語教育機関としての社会的地位の確立を目指し、各機関で展開されている豊かな教育実践を機関を超えて共有することを通して教職員の資質の向上を図るため「日本語学校教育研究大会」を開催しております。本年度は、ポストセッションとして「ICTと日本語教育」を下記のとおり実施することといたしましたので、御案内申し上げます。

記

1. 趣旨

日本語教育機関の教職員の能力の育成と伸張を目的として実施する。
本セッションは、e-learningの教学での活用について学ぶことを目的とする。

2. 日時

令和元年8月5日(月) 10:00~16:30

3. 実施会場

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室
住所: 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3467-7201 fax 03-3467-7797

4. 参加対象

日本語教育振興協会の維持会員及び準会員機関に勤務する教職員その他関心のある者

5. プログラム

- 10:00 開場
出展者がブース形式で並びます。参加者は自由にブースを回って情報収集、意見交換をしていただけます。(別紙 出展者・出展内容リスト参照)
- 10:30~11:20 プレミアムトーク「日本語教育におけるICT利用
: 広がり と 停滞 と -eラーニングを中心に」
武蔵野大学 グローバル学部日本語コミュニケーション学科
准教授 藤本かおる 氏
- 11:40~12:40 ディベート「AIは日本語教師を駆逐するか？」
- 13:00~14:40 出展者によるプレゼンテーション
- 16:30 展示終了

6. 参加申込み・参加費

当協会 web サイトの参加申込みフォーム<<https://forms.gle/UbNtsgtrNgjc6CPQ9>> からお申し込みください。参加費は無料です。

〔問い合わせ先〕 事業部 小野寺陽子・相原

TEL : 03-5304-7815 FAX : 03-5304-7813 E-mail: y-onodera@nisshinkyō.org

出展者・出展内容リスト

【eラーニング・教材・教育コンテンツ】

1	アテイン株式会社
	オンライン日本語JLPT対策eラーニング映像教材 オンラインで学べる、外国人のための日本語eラーニング教材。入門編から漢字編、N5～N1、各コースにはドリルや模擬試験もご用意。eラーニングで解答ができるタイプもご用意。ビジネス日本語の入門編教材も制作。
2	株式会社アスク出版
	学習者の日本語能力を瞬時に判定！JLPTオンラインハーフ模試 日本語能力試験（JLPT）の模擬試験がPC・スマートフォン・タブレット端末等で手軽に受けられる『JLPTオンラインハーフ模試』をリリースしました。会場にて画期的な当サービスの効果的な使い方や実践例などをご紹介します。
3	インターカルト日本語学校 EdTech センター
	日本語eラーニング教材のご紹介 -教材別の特徴と実践例- 当校では日本語ICT教材を専門に制作するEdTechセンターを設置し、日本語教育現場での実践的なICT教材の活用を行っています。それぞれの教材の特徴と、授業などでどのように活用されているか事例も交えてご紹介致します。
4	株式会社MK教育グループ
	EJU試験に特化したMK独自のオンラインLIVE授業のご紹介 毎刻云学堂は、オンラインライブ授業のためにリアルタイムで受講できます。授業中は、チャットや音声で質問でき宿題の提出と添削、写真や音声で講師とやりとりが可能です。なお、授業の履歴は復習に役立ちます。
5	篠崎大司（別府大学）
	日本語教育能力検定試験対策のための通信講座、動画コンテンツおよび「教えて！篠崎先生っ！」 通信講座「篠研の日本語教育能力検定試験対策」や検定試験過去問解説動画コンテンツ、そして日本語教育のあらゆるご質問にお答えするメール相談し放題サービス「教えて！篠崎先生っ！」をご紹介します。
6	新宿日本語学校
	遠隔授業＋オンラインコンテンツで効率的な日本語授業を！ 新宿日本語学校では独自に開発した教授法「江副式教授法」で日本語授業を行っています。「江副式教授法」は、日本語の品詞を形と色で可視化した重箱カードを使い文法構造の理解を深め、教師のアクションで効率よく日本語を学習することができます。今回ご紹介する日本語学習の方法は、可視化された江副式教授法による授業を、臨場感あふれる大型スクリーンデスクトップMAXHUBを利用して、遠隔地に配信できるシステムです。（個人用のスマホやタブレットでも受信できます。） 尚、教師のアシスタントとしてペッパー君も同行させます！
7	公益財団法人 日本漢字能力検定協会
	BJTビジネス日本語能力テストならびに書籍『につぼんのカイシャ』のご紹介 公益財団法人日本漢字能力検定協会が主催するBJTビジネス日本語能力テストが測定する能力や問題を、デモテストを通してご紹介いたします。※CBT形式でBJT受験を実際に体験していただけます。 合わせて、企業や学校でのBJT活用事例や、2017年3月に発行の教材『につぼんのカイシャ』の活用方法もご紹介いたします。
8	特定非営利活動法人日本語教育研究所
	日本語能力試験（JLPT）直前対策コースの紹介 日本語能力試験（JLPT）N1、N2の直前対策コースを紹介する。本コースは、試験前の約3か月間（4月と9月の年2回）開講している。ただ問題を解き進めるだけにならないような工夫、今後予定している改訂について紹介したい。

9	株式会社Linc
	LincStudy
	LincStudyは来日留学生の中で一番割合の多い中国人留学生向けに提供される進学情報・Eラーニング一体型のウェブサービスです。LincStudyは現在日本全国で70校を超える1,800名以上のユーザー語学学校の生徒に使用されており、受講生のEJU成績を平均で50点程伸ばしています。

【ICT機器・学校業務支援】

10	株式会社One Terrace
	外国人留学生向け学生管理システム『WSDB』について 留学生の申請作業、学生管理をよりシンプルに。クラウド型システムを使い取次申請から卒業までを一括してサポートできます。学校内でサーバを持つ必要がなく、一校ではなかなか難しいセキュリティ面も専門家に任せる事ができます。申請、在留資格、出席、成績、連絡先、アルバイト、面談、進学・就職活動・入金・証明書管理など、日本語学校の細やかな業務に対応しています。
11	株式会社テイクオーバー
	クラウド管理型WiFi「Val-WiFi」&著作権教育 弊社では無線LANの管理をクラウド型で管理するサービスを提供しています。無線LANを含むネットワーク整備を考えている学校にぴったりのサービスをご紹介します。また、著作権に関わるご相談、著作権教育セミナー、ヘルプデスクも承ります。本セッションにおいてもICTヘルプデスクとしてご相談に応じております。

【書籍】

12	国書刊行会
	日本語教育教材の展示 新刊を中心に、日本語教育教材の展示をいたします。内容見本なども配布しております。
13	文研出版
	帰国・外国人児童などの日本語指導が必要な児童のために 昨年ご好評をいただいた「ひと目でわかる！教室で使うみんなのことば」の第二弾として、翻訳言語だけを変えた「ひと目でわかる！教室で使うみんなのことば 第2期 英語・韓国朝鮮語・スペイン語・ベトナム語」をご紹介します。